

## 一般質問

議員7人

## 町政を問う

一般質問は、執行機関が提出した議案と関係なく、町の行政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し、見解を求めるものです。

吉岡町では、質問および答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。

本会議の様子を生中継、  
録画でも配信。



アクセス方法は

吉岡町議会

検索

■小林 静弥 議員（9ページ）

1. 台風19号関連について
2. 防犯関連について
3. 学校教育現場関連について
4. 成人式について

■岩崎 信幸 議員（10ページ）

1. 教育行政を問う
2. 防災対策について
3. スポーツ全般の施策を問う

■廣嶋 隆 議員（11ページ）

1. 福祉避難所について
2. 指定避難所について
3. 八幡山グラウンドの拡張事業について
4. 林道栗籠・井堤線について

■金谷 康弘 議員（12ページ）

1. 渇水対策施設関連
2. 文化財保護事業関連
3. 防災関連
4. 都市計画関連
5. デ・レイケ堰堤関連

■飯塚 憲治 議員（13ページ）

1. 駒小から町民グラウンド付近一帯における雨水排水の対策、その後は
2. 町道、河川における危険箇所の改善と町道改良の方針は
3. 公園の設備計画は

■飯島 衛 議員（14ページ）

1. 災害時の対応について
2. 学校のICT化について
3. 児童館の老朽化対策は
4. デ・レイケ堰堤の観光資源としての活用を

■小池 春雄 議員（15ページ）

1. 選挙公約の実現
2. 子育て支援
3. 高齢者対策



こばやし しずや  
小林 静弥 議員



録画映像は  
こちらをCHECK

## 台風19号で 得た課題は

## 答 「地域防災 計画」に 活かしたい

**問** 台風19号を振り返って見て、得られた教訓や課題は。

**答** 町民生活課長 職員一人一人が、災害に対する意識や備えを十分持ち、自治会や住民へ防災・減災を周知する。また、来年度見直し予定の地域防災計画で、今回の反省点や意見などを踏まえたい。

**問** 台風19号での避難状況と問題点は。

**答** 町民生活課長 10月12日にコミュニティセンター・老人福祉センター・社会体育館で合計17世帯45人が避難。社会体育館で、避難所の開設準備に苦慮との話があり、今後につなげたい。

**問** 友好自治体を増やすという考えは。

**答** 町長 近隣だけでなく友好関係を築くことは、とても重要であり、増やしていきたい。

**問** 「振り込め詐欺の電話に注意」の放送が続いているが。

**答** 町民生活課長 吉岡町で発生すると渋川警察署から依頼があり、住民に注意喚起

の放送を行っている。

**問** 防犯灯・防犯カメラの設置状況は。

**答** 町民生活課長 防犯灯は1110基を設置。全てLED化されている。防犯カメラは44台を設置。さらに4台を予定。

**問** 学校の防犯カメラは。

**答** 教育委員会事務局 長 明小に11台、

駒小に7台、吉中に11台。職員室でモニターングや録画が可能。必ず。要に応じて配置を見直し。

## 駒小体育館新築工事の進捗状況は

**答** 工期変更の調整が必要

**問** 現在進められている駒小体育館新築工事の進捗状況と問題点は。

**答** 教育委員会事務局 長 くいの長さと基礎の見直しなどにより、工事が遅れている。本年度卒業式、来年度入学式が新体育館で行えない可能性が生じ、吉岡町文化センターを会場として検討を進める。

**問** 卒業式、入学式に間に合わないならば、児童や保護者に対して納得が得られる説明が必要と思うが。

**答** 教育委員会事務局 長 10月末にお知

らせを配付。12月に6年生保護者への卒業式の説明会の中で説明をする。

**問** 成人式に関して、町長と新成人達が直接話を交えるような機会をつくるのは。

**答** 町長 貴重な意見として預りたい。

**問** アンケートでは、町内に戻ってきた若者が6割弱とのことだが。

**答** 総務政策課長 「地域を誇りに思い、魅力を発信する町づくり」の一つの結果であり、大変喜ばしい。



避難所として見直しが望まれる（社会体育館）



いわざき のぶゆき 岩崎 信幸 議員



録画映像は  
こちらをCHECK

# 教育委員会として、学校との対応は

**問** 教育委員会として、学校側とどのように向き合うか。

**答** 教育長 本年度発足の代表・PTA・行政の代表・学校管理職からなる「学校運営協議会」と協力し、対応する。  
**問** 教育長として、教育に対する考えは。

**答** 教育長 本年度発足の代表・PTA・行政の代表・学校管理職からなる「学校運営協議会」と協力し、対応する。  
**問** 生徒が生き生きと活躍できる、理想的な部活動の在り方は。

**答** 教育長 教員と共に、地域の人々の

## 「吉岡町学校運営協議会」と協力

**答** 教育長 多様な課題や困難を生き抜く子どもたちを育て、学んでいると直感できる教育を当たり前に行える学校を目標とする。

**問** 「総合教育会議」での議題と取り組みは。

**答** 教育委員会事務局 本年度の総合教育会議は、10月に開催。吉岡町教育大綱の各基本方針に係る令和元年度の主要事業につ



11月10日に行われた消防防災総合訓練

協力と、社会教育団体などと連携して運営するのが理想。

**問** 学校の防災対策は万全か。

**答** 教育委員会事務局 町の防災行政無線による避難訓練を実施。災害への対応を関係者間で共有した。

いての報告、教職員の多忙化解消に向けた取り組みについて説明し、それぞれ意見交換を実施。

**問** 町民生活課長 町民生活課長 町民生活課長 未定である。県や

### 防災士の育成と補助での支援を

**答** 自主防災組織を支えて頂くよう周知支援

**問** 防災士の育成と補助での支援を求む。

**答** 町民生活課長 自主防災組織を支えて頂くよう周知支援する。

**問** 応急修理費支援の制度づくりを。

**答** 町民生活課長 県が3分の2、市町村が3分の1を負担する支援制度で対応する。

**問** 罹災証明書の判断区分は明確か。職員の配置は適切か。

**答** 財務課長 国の基準や指針を踏まえ人員を確保し、発行事務を円滑に行う。

**問** 「災害廃棄物処理計画」への対応は。

**答** 町民生活課長 未定である。県や

渋川広域とで検討する。

**問** ドローンを活用し、防災・防犯を。

**答** 町民生活課長 協定を結んだ、ぐんま安全教育センターと協議。

**問** 障害者スポーツの現状と施策は。

**答** 町長 令和2年1月19日に、吉中体育館で県主催の障害者スポーツフェスタが開催され、ボッチャなど多種の競技が行われる。

**問** スポーツ大会の開催と全般の施策は。

**答** 町長 スポーツ協会主催の事業と、各専門部での行事や大会で推進していく。



ひろしま たかし  
**廣嶋 隆** 議員



録画映像は  
こちらをCHECK

## 福祉避難所の 運営マニュアル の有無は

### 【答】 来年度地域 防災計画で 策定

**問** 高齢者や障害者ら  
災害弱者を受け入  
れる福祉避難所の運営  
マニュアルの有無は。

**答** 町長 現在運営マ  
ニュアルはない。

来年度見直しする地  
域防災計画の中で策  
定。

**問** 福祉避難所の対象  
者の把握と、利用  
可能な施設の検討は。

**答** 健康福祉課長 現  
在、具体的な数字

はない。要支援者名簿  
や町内介護施設などの  
人数を考え合わせ策定。

**答** 町民生活課長 保  
健センター以外

に、老人福祉センタ  
ーを考えている。

**問** 福祉避難所に関す  
る情報の周知徹底

は。

**答** 町民生活課長 福  
祉避難所の在り方

などを、理解してい  
た  
だき、災害時に混乱し  
ないよう住民に周知し  
たい。

**問** 6月議会の答弁で  
は指定避難所5カ  
所の収容人数は1万7  
00人だった。残り5

カ所については収容人  
数は。

**答** 町長 役場をはじ  
め、コミュニティ

センター・文化セン  
ターは災害対策本部を  
設置し、社会体育館は  
救護物資広域集積所の  
利用を予定。

今後、地域防災計画  
の見直して収容人数を  
示したい。

### 八幡山グラウンド拡張への考えは

#### 【答】 来年度総合計画の中で検討

**問** 八幡山グラウンド  
拡張工事につい  
て、町長は今後のよ  
うに推し進めるのか。

**答** 町長 見直しに  
は、今の八幡山グ  
ラウンドが担っている

吉中のサブグラウンド  
的役割や、多目的屋外  
運動場との位置づけな  
ど、来年度策定予定の  
吉岡町総合計画で、公  
園計画やグラウンドの  
整備にかかる方向性を  
取りまとめていく中  
で、改めて検討したい。

**問** 林道栗籠・井堤線  
について、自害沢  
9号堰堤の発見や、滝  
の沢川近くで残土の埋  
め立てが、工事に影響  
があるのか。

**答** 町長 自害沢9号  
堰堤の発掘調査が

手際よく終わったので、  
工事への支障はわずか。  
現段階では進捗状況に  
大きな影響はない。

**答** 産業建設課長 自  
害沢9号堰堤が発

見されたことにより設  
計変更を行ったが、大  
きな工期延期はない。

また、残土の埋め立て  
も影響はない。令和2  
年度を完成予定にして  
いるが、町道部分につ  
いては、滝の沢川の  
「※洗い越し」の占用  
許可が県渋川土木事務  
所から回答を得ていな  
い。時期を見て、回答  
を得たい。

#### ミニ解説

※洗い越し  
川に橋を架けずに、道  
路と川が平面交差して  
いる構造のこと。



令和2年度完成を目指して工事中（林道栗籠・井堤線）